10　家庭

学校番号	３０２

平成 31 年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	家庭基礎「主体的に人生をつくる」　（大修館出版）						
副教材等	生活ガイドブック　データ＆グラフ　（教図書出版）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。周囲の人々の考えを知り、多様な考え方を学び自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた技術を身に付けましょう。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

・授業の初めに前回の授業の復習問題や小中学校での既知事項等の小テストを行う事があります。また、自分の意見・感想を柔軟かつ論理的に述べられる事を求めます。

２ 学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述、写真、製作品、レポート、発表、定期考査、実技テストの結果、自己評価・相互評価等	学習状況の観察 ノートやワークシートの記述 調理計画、製作計画、実習記録表 観察記録表 レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	第一章人の一生と青年期の課題をみつめよう	○人生を展望しよう ・自分の人生をみつめる *自己紹介 ・人の一生と発達課題 ○家族・家庭を見つめる ・現代の家族・家庭 ・家族・家庭と法律 ○主体的に人生をつくるための意思決定をしよう *将来の生活を展望する ・自己実現をめざす意思決定 *人生すごろくの作成発表	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:青年期にある自分を見つめ、課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:事例研究などを通して、青年期の生き方について検討する技術を身に付けている。 d:青年期の課題について理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査 人生すごろく 小テスト
5月	第一章人の一生と青年期の課題をみつめよう	○家族・家庭を見つめる *家族法クイズ ○これからの家庭生活と社会 *労働法規	○ ○	○ ○	○	○	a:家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討する技術を身に付けている。 d:課題について、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 定期考査 小テスト
6月	第二章子どもと子育てについて知ろう	○子どもの生活と家族・家庭のかかわりを考えよう *子供の成長・発達の特徴 *子供の生活と保育 *子供の遊びと生活文化 *子供の病気や心の問題と安全 *子供の人間形成と親の役割 *DVD視聴 ○子育てを巡る社会環境 ・子育てをめぐる社会環境と地域社会のかかわり ・子どもの権利と福祉 *潜在危険 「子どもの食事」 *沐浴・おむつ・離乳食実習 *壁紙製作	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもと適切に関わることができたり子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 d:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート レポート 発表 壁紙製作 定期考査 DVD
		前期中間考査	○	○	○	○		定期考査

7月	第三章高齢者の生活と福祉について考えよう	○高齢者の生活をみつめよう *生涯発達と高齢期 *高齢期の心身の特徴と生活 *高齢期の生活設計と課題 ○高齢者を取り巻く社会環境について理解しよう *日本の高齢社会の現状と福祉 *高齢者の社会的役割と世代間交流 *高齢者の支援と福祉社会	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:高齢者と適切に関わることができたり高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。 d:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている	授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ 発表 定期考査
8月	第四章共生社会をつくろう	○ホームプロジェクト *自由テーマ 調査研究、個人発表 ○人の一生を支える福祉について理解しよう *家庭生活と福祉 *子育てと高齢者への社会的支援	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	a:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。 b:生活上の課題を見いだし、その解決をめざして科学的に探究し、表現している。 c:計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。 d:ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。	ﾚﾎﾟｰﾄ 発表 自己評価 相互評価
8月 9月	第五章経済生活を設計しよう	○消費生活の現状と課題 *現代の消費生活の特徴 *消費者問題の現状とこれから *悪質商法すごろく ○消費者の権利と責任 *消費行動と意思決定 ○家庭の経済生活をみつめる *経済のしくみと家計 *経済計画と家計管理	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:経済活動全般ついて家庭や社会の一員として関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:現代の消費者問題の現状を知り、その解決をめざし社会の一員として何ができるか考え、工夫している。 c:消費者の権利と責任を理解し、自身の消費行動と意思決定必要な知識を身に付けている。 d:経済の仕組みと家計について理解し、生涯を通して経済計画と家計管理をするための知識を身に付けている。	授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ ﾚﾎﾟｰﾄ 発表 悪質商法すごろく 定期考査 小テスト
		前期末考査	○	○	○	○		定期考査

10 月 11 月	第六章生涯の健康を見通した食生活をつくろう	○食生活をみなおそう *なぜたべるのか *食生活の成り立ち *現代の食生活の課題 ○栄養と食品について理解しよう ○安全で環境に配慮した食生活 ・食品の選択と取り扱い ・食品の衛生と安全 ○食品の特質をふまえた食生活 ・食事計画 ○調理の基礎 ＊調理実習3回 ・ピザ（小麦粉の調理性） ・ブッシュドノエル （季節の洋菓子）	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	a：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c：生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d：栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 写真 実習計画 実習ﾚﾎﾟｰﾄ 実技テスト 小テスト
11 月 12 月	第七章健康で快適な衣生活をつくろう	○被服の機能と着装 何をどう着るか ＊自分に似合う色とは？ ○被服の管理と計画 ＊界面活性剤のはたらき ＊衣服を自分で直そう ○トラベルスリッパ製作	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a：被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b：被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え適切に判断し表現している。 c：生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画、被服整理などの技術を身に付けている。 d：被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 製作計画 実習ﾚﾎﾟｰﾄ 製作物 小テスト

12 月		○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動 ＊お正月を科学する 調査研究、個人発表	○	○	○	○	a：ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。 b：生活上の課題を見いだし、その解決をめざして科学的に探究し、表現している。 c：計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。 d：ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。	レポート 発表 自己評価 相互評価
1月